

フェアトレードカフェ & 雑貨WAKUWAKU

はじめに

えひめグローバルネットワークは「Think Globally! Act Locally! Change Personally!」地球規模で考え、地域で行動し、自ら変わっていくことをモットーとしている市民団体です。アフリカ・モザンビークを中心とした国際協力、護国神社前にある大川清掃などの環境保全、持続可能な開発のための教育(ESD)・地球市民教育の



カフェの入り口

推進など、さまざまな活動に取り組んでいます。そして、市民の皆さんが、いつでも気軽に参加できるよう、昨年7月に松山市東雲町に「フェアトレードカフェ&雑貨WAKUWAKU」をオープンしました。

カフェの誕生物語

そもそも、ここは身寄りのない故宮本君子さんの自宅でした。宮本さんがテレビでアフリカの子どもたちが飢餓に苦しんでいることを知り「私たちは好きな物を食べられるのにかわいそう」と話していたことや、父と兄を戦争で亡くし、母と2人で食糧がなかった頃を思い出しては「アフリカの子どもたちのために役立てたい」と話していたことから、当団体の遺贈へとつながりました。

そこで、活動に賛同してくれた大工さん、塗装業者、電気工事士の協力を得て、モザンビーク人研修生と市民ボランティアとともに、5ヶ月かけて改修(8割は愛媛県産材)を行いました。モザンビークの研修生が切った柱、モザンビークのバナナペーパーを使った手づくりのランプ、ロゴ入りの看

板、特注で作ってもらったキッチンフード、入口のスロープなど、どれも関わった人の温もりが感じられます。

安心・安全な食事の提供

「フェアトレード」の考えは、決して海外・途上国との取引のみに用いるのではなく、国内・地域内でも同様に生産者と消費者は「フェア」な関係であるべきだと思います。そのため、カフェでは、顔が見える関係

で安心・安全な食事を提供するという基本姿勢を貫き、愛媛県特別栽培米、無農薬野菜、無添加調味料を使うなど、食材にこだわっています。



こだわり食材による料理



NPO法人
えひめグローバル
ネットワーク代表

竹内 よし子

さまざまなイベントで人がつながる

カフェでは、1日だけシェフ体験をした
い人が自分だけの特別企画を持ち込める
「ワン・デイ・シェフ」を随時募集・実施
しています。これまで、エジプト・パンダ
ラデシユ・タイ・ケニアの方々による自国
の料理を披露してもらったり、中島の特産
品である柑橘を使ったシトラスランチや子
ども向けだけど大人も食べられるお子さま
ランチなど特別メニューの企画もありまし
た。中には、将来カフェを開きたいとい
う方にもどんどん挑戦してもらい、腕を磨い
てもらえる場の提供ができればと思ってい
ます。

また、近隣の小学校で図書支援員をされ
ている方や読み聞かせボランティアをし
ている有志が集
まり、「わくわく
ワールドカフェ」
と題して世界の
ことを知るため
の読み聞かせ会
(毎月最終土曜
日)も開かれてい
ます。世界の絵本
や英語での読み
聞かせ、パフェを
作るなど調理実
習と組み合わせ
た企画など、親子
で楽しめるもの
となっています。



読み聞かせの様子

食ベボラ、飲みボラで気軽に国際協力

コミレスにはさまざまな形態があります
が、当団体が運営するカフェは国際協力型
(収益を国際協力活動へ充てることを目的
とし、自己財源を生み出して途上国支援を
行う)となります。カフェで飲むこともボラ
ンティア(＝飲みボラ、食べることもボラ
ンティア(＝食ベボラ)という考えで、食ベ
ボラ・飲みボラによる国際協力を進めてい
る、ということです。

今では、カフェをオープンして以来、毎
月フェアトレードコーヒーを買いに立ち
寄ってくれるようになった近所のおばあ
ちゃんも顔なじみになりましたし、ランチ
代800円のお釣りが200円は必ず募金箱
に入れてくれる会社員の方や健康飲料水

を定期的に寄贈してくれる
方など、あったかいつな
がりが生まれてきていま
す。

これからも、このカフェ
では、安心・安全な食事で
フェアトレードを提供し、
グローバル(グローバル＋
ローカル)な出会いが生ま
れる場、国際協力型コミレ
スのひとつのモデルとし
て、市民の皆さんに知って
もらい、活用してもらえ
る場となることを願って
います。皆さん、心からほ
つとするコーヒーはいかが
ですか？

「フェアトレード」とは？

「公正な貿易」と訳されますが、途上
国の生産者とわたしたち消費者が、対
等(フェア)な立場で商品の取引(トレ
ード)を行うということです。お互い
に顔が見える関係を築きつつ、貧困の
撲滅を目指したり、環境に配慮した生
産を支援したり、児童労働や人権を守
ったりしながら、自立を促進し格差を
縮めようという取り組みのことで、聞
き慣れないために何か特別で難しいと
思われがちですが、実際は、誰でも気
軽にお買いものでできる国際協力の力
たち、これがフェアトレードです。

ここでは、モザンビークの伝統工芸
であるバティーク(ろうけつ染め)や、
モザンビークの人々が使うカプラナ
という布を使った「オリジナルエコバ
ッグ」や「マイ箸セット」、ビーズのア
クセサリーなど、わたしたちが身近で
使えるフェアトレード商品を扱ってい
ます。



店内のフェアトレード商品